

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 139 2022年4月11日 JR東労組

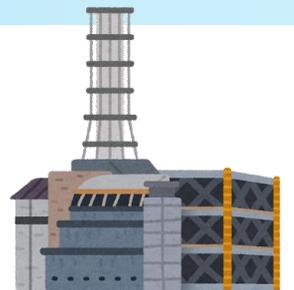
いま国内外で何が起きているのか！ 現実を直視しよう！！ part1

2022年2月24日に、ロシアがウクライナ東部ドンバス地方での「特殊軍事作戦」を実施すると発表してから、すでに1カ月半が経過しようとしています。多くの市民や労働者だけでなく、兵士の命も失われています。人の命を奪ういかなる行為も許されるものではありません。

世界で起きていることが今私たちの生活や今後に大きな影響を与えています。円高や物価の上昇、そして改憲議論など様々な影響は避けて通ることはできません。今起きていることから本質を考えていきましょう。

有事には、鉄道は攻撃の対象に！

毎日テレビをつければ目に入るウクライナの状況は、誰もが目をそらしたくなるものです。劇場や駅、さらには病院などが爆撃されて多くの命が奪われ、原発施設や発電所なども攻撃にさらされています。



4月8日にはウクライナ東部ドネツク州のクラマトルスクの駅にミサイルが着弾して、多くの死傷者が出たと報道されました。退避しようとしていた市民約4000人が駅に集まっていたさなかの攻撃ということです。

JR 東労組として平和研修で学んだのは、物資輸送ができる鉄道は常に攻撃の対象とされ、鉄道員が兵士や武器の輸送を担わされた歴史です。

私たちの働いている駅や鉄道が攻撃されたらどうなるのか。原発施設が攻撃されたらどうなるのか。“テレビの向こうの遠い国の話”ではなく、真剣に向き合う必要があります。

**あなたは今の社会情勢をどのように見えていますか？
みんなで価値観を出し合い、何ができるのか議論し合おう！**